

3 普通会計の市債残高

普通会計ベースの市債残高の状況は、第12表のとおりで、令和元年度末では、659億8496万1千円となり、平成30年度末(658億7284万5千円)に比べ、1億1211万6千円増加しています。

これは、本庁舎建設工事に係る市債8億320万円(対前年度比4億700万円の増)や俵田翁記念体育館耐震化工事に係る市債9億2540万円(対前年度比6億6560万円の増)などの建設地方債が増加したことによるものですが、本庁舎建設事業債を除く令和元年度末の市債残高は647億8556万1千円となり、平成30年度末(654億7664万5千円)に比べ、6億9108万4千円減少しています。

また、普通会計における市債を一般会計と同様に交付税算入分と単市返済分とに区分しますと、第13表のとおりで、令和元年度末市債残高のうち、交付税算入分が418億9994万7千円(構成比63.5%、前年度末より6億4846万1千円の減)、単市返済分が240億8501万4千円(同36.5%、同7億6057万7千円の増)となっています。

第12表 普通会計市債残高の状況

(単位:千円)

区 分	合 計	内 訳				本庁舎建設事業債を除く現在高等	本庁舎建設事業債現在高等
		建設地方債	構成比	その他	構成比		
平成30年度末市債残高 ①	65,872,845 (4,019,110)	29,111,278	44.2%	36,761,567 (4,019,110)	55.8%	65,476,645	396,200
令和元年度市債発行額	6,113,100	4,098,300	67.0%	2,014,800	33.0%	5,309,900	803,200
令和元年度元金償還額	6,000,984 (267,940)	3,186,525	53.1%	2,814,459 (267,940)	46.9%	6,000,984	
令和元年度末市債残高 ②	65,984,961 (3,751,170)	30,023,053	45.5%	35,961,908 (3,751,170)	54.5%	64,785,561	1,199,400
② - ①	112,116	911,775	-	△ 799,659	-	△ 691,084	803,200

()は第三セクター等改革推進債にかかる金額で、内数

第13表 普通会計市債の交付税算入の状況

(単位:千円)

区 分	合 計	内 訳			
		交付税算入分	構成比	単市返済分	構成比
平成30年度末市債残高 ①	65,872,845 (4,019,110)	42,548,408	64.6%	23,324,437 (4,019,110)	35.4%
令和元年度市債発行額	6,113,100	3,324,651	54.4%	2,788,449	45.6%
令和元年度元金償還額	6,000,984 (267,940)	3,973,112	66.2%	2,027,872 (267,940)	33.8%
令和元年度末市債残高 ②	65,984,961 (3,751,170)	41,899,947	63.5%	24,085,014 (3,751,170)	36.5%
② - ①	112,116	△ 648,461	-	760,577	-

()は第三セクター等改革推進債にかかる金額で、内数